

高知土木技士

No.77

(公社) 高知県土木施工管理技士会 [高知市本町4-2-15 建設会館2F TEL 825-1844]



令和6年9月30日撮影



令和6年度表彰 高知県優良建設工事

施 工

有限会社 三本建設

工 事 名

砂防第30-1号 御手洗川(2) 通常砂防工事

工 事 場 所

須崎市赤崎町

現場代理人兼
主任技術者

野 口 英 幸



～直轄海岸保全施設整備事業 高知海岸南国工区離岸堤完成について～

国土交通省 四国地方整備局 高知河川国道事務所長

渡 邊 国 広

1. はじめに

高知海岸は、台風の常襲地帯であり、特に南国市の海岸周辺は、戦中の軍用飛行場造成、戦後は建築資材として海砂や河川砂利の採取が大規模に行われたこと、また、時を同じくして物部川上流からの供給土砂量が減少したことなどにより海岸侵食が著しく、汀線の後退により波の打ち上げ高が増大し、越波被害や堤防の倒壊等が発生していました。

このため、国土交通省（当時、建設省）において昭和44年に南国市久枝～高知市仁井田の間の8.15kmが直轄工事区域に告示され、昭和48年度より離岸堤建設に着手し、令和7年3月に離岸堤の整備が完成したことから「南国工区の海岸保全施設整備事業」についてご紹介させていただきます。

2. 事業の概要

(1) 事業の目的

高知海岸南国工区において、海岸法第6条第1項に基づき、侵食、高潮・高波対策により浸水被害を防止する。

(2) 事業期間：昭和44年3月^{※1}～令和7年3月

(3) 総事業費：約310億円（約149億円）^{※2}

(4) 事業区間：南国市久枝（物部川河口）～高知市仁井田
（南国市十市～高知市仁井田）

(5) 整備内容：離岸堤53基（離岸堤22基）

※1 南国工区全域8.15kmが直轄区域に指定された年月を指す。
旧南国工区4.612kmは平成6年度に高知県へ引渡。

※2 地震津波対策含まず。

※3 南国工区全体（うち、令和7年3月に完成した区間を（ ）朱書きで示す）



図-1 高知海岸位置図

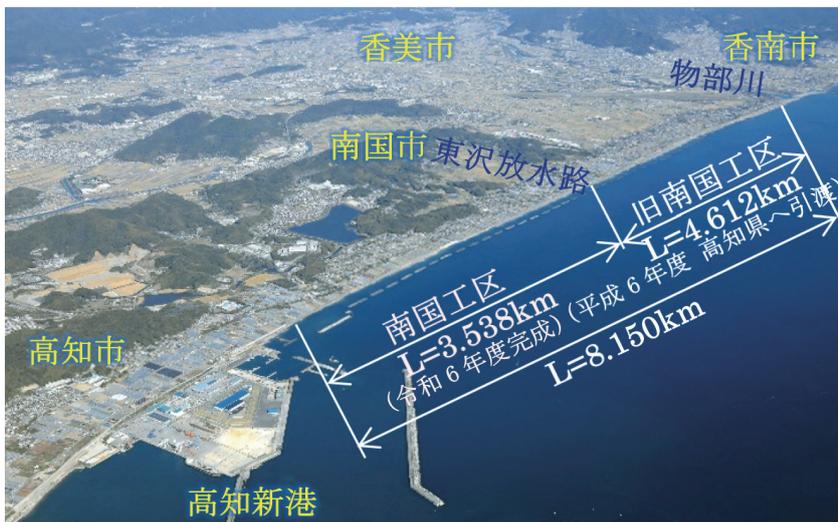


写真-1 南国工区位置図

3. 事業経緯

高知海岸は、太平洋の強大な波浪を直接受ける海岸として、台風による高潮と波浪による被害が著しく、また海岸侵食が進行し、汀線の後退によって打ち上げ高が増大し、高潮対策、侵食対策が必要となりました。

こうした状況から昭和40年度より直轄調査が行われることになり、昭和44年3月に直轄海岸として物部川河口（南国市久枝）から高知市仁井田の間8.15kmが直轄工事区域に告示され、直轄海岸保全施設整備事業に着手しました。

当海岸では、物部川から高知市仁井田に向かう土砂の動きが存在するため、高波の影響を軽減しつつ、漂砂を遮断しない方法として、離岸堤による対策が採用されることとなりました。



写真-2 物部川からの主たる沿岸漂砂の流れ



写真-3 離岸堤効果 (年度別比較)

離岸堤の整備効果は、砂浜の回復に現れます。

物部川河口周辺では、昭和44年時点では堤防の前面にほとんど砂浜が無い状態でしたが、離岸堤の整備とともに砂浜が広がり、平成2年までには離岸堤付近まで砂浜が回復しました。

このため、平成6年度に旧南国工区（物部川河口（南国市久枝）から東沢放水路（南国市十市））までの4.612km区間（離岸堤31基完成）について、海岸管理者である高知県に移管・引き渡しを行い、残る3.538kmについて離岸堤整備を継続することとしました。

4. 工事概要 (東沢放水路～高知市仁井田)

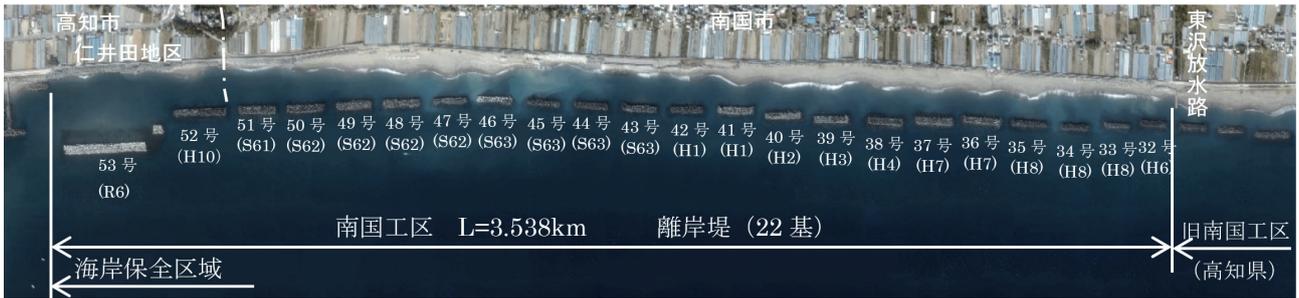


写真-4 東沢放水路～高知市仁井田の海岸保全施設整備 (令和 6 年12月撮影)

■離岸堤 (32～52号)

離岸堤の消波機能により背後の波を小さくさせます。また、沿岸漂砂を遮断せず漂砂を捕捉することで砂浜の回復を図ります。

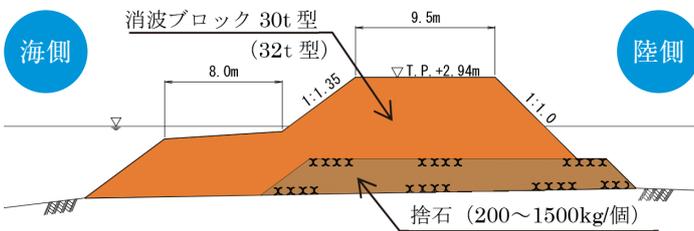


図-2 離岸堤標準断面図 (イメージ図)



写真-5 36号離岸堤 (消波ブロック 32t 型)

施工は、陸上で製作した消波ブロックを起重機船と呼ばれる特殊な船を用いて海上から構築します。

■離岸堤 (53号)

南国工区西端に位置する高知市仁井田地先は、湾口であること、景勝地に近いことより、景観を損ねないことを目的に消波効果のある人工リーフと養浜の計画を立てました。しかし、整備後において人工リーフ周辺では高波波浪等の極微的な侵食により砂浜が形成されないことがモニタリングにより判明したため、人工リーフを改良(離岸堤化)することで、現在有する機能を増強させ、高波浪時に岸側から沖側へ流出する土砂を抑制し、海浜を安定させる計画に変更しました。



写真-6 53号離岸堤 (消波ブロック 50t 型)

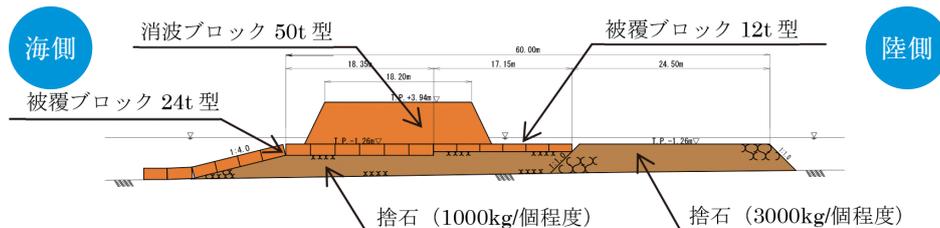


図-3 53号離岸堤標準断面図 (イメージ図)

令和 6 年度には、東沢放水路 (南国市十市) から高知市仁井田までの3.538km区間の離岸堤22基が完成したため、海岸管理者である高知県に移管・引き渡しを行いました。

5. 南国工区離岸堤完成式

令和7年4月26日（土）、高知県南国市の地域交流センターMIARE!において、高知海岸 南国工区離岸堤 完成式を挙行了しました。

式典には、国会議員、高知県知事、直轄高知海岸整備促進期成同盟会、地元関係団体など約100名の方々に参加いただきました。

式典では、豊口局長が「離岸堤の完成により、地域の更なる発展に寄与するものと考えている。」と挨拶を行った後、濱田知事らの祝辞、渡邊高知河川国道事務所長による事業概要説明、くす玉開披が行われました。

式典の後、期成同盟会によるもち投げが行われ、盛大に完成を祝いました。



写真-7 離岸堤整備完成状況（53号離岸堤から東方向を望む）



写真-8 南国工区離岸堤完成式 くす玉開披

6. おわりに

南国工区の離岸堤完成により、砂浜の回復や高潮による被害低減効果が期待できるなど、地域の安全・安心が向上し、地域の発展にも寄与するものと考えております。

離岸堤の整備にあたり、設計・施工に携わられた関係者の皆様、本工事に御理解と御協力を賜りました地域の皆様に対しまして、心より厚く感謝申し上げます。



★ 技術コーナー ★



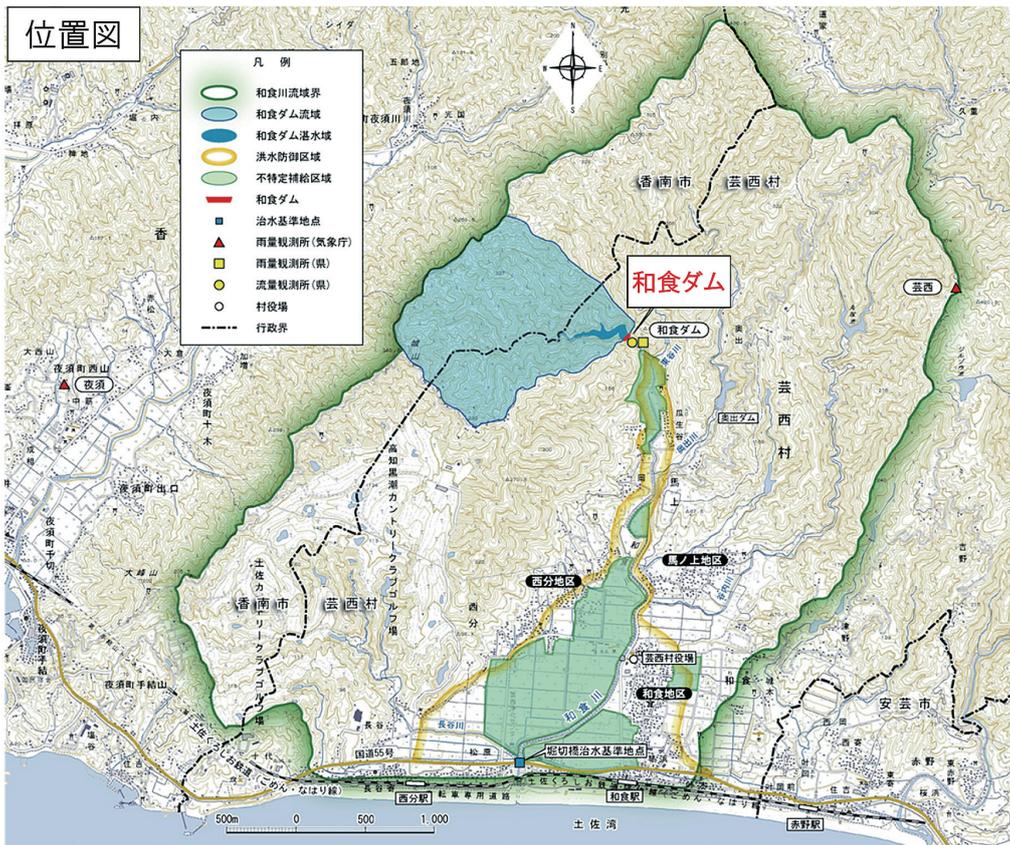
和食ダム試験湛水の完了について

高知県安芸土木事務所和食ダム建設事務所 工務課
工務課長 藤本 弘一

1. はじめに

和食ダムが建設されている芸西村和食川流域の年間降雨は、梅雨期と台風期に集中しており、特に台風期の豪雨により災害が多く発生しています。また、和食川の水利用は古くから行われており、かんがい用水、水道用水の水源として利用されていますが、流域面積が小さいことから水不足に悩まされてきました。

これらの洪水や水不足に対処するため平成5年に、和食ダム計画が立案され、平成15年から和食ダム建設事業が始まりました。



出水状況 (平成元年8月)

住宅浸水状況



ハウス及び畑浸水状況



住宅浸水状況



国道冠水状況



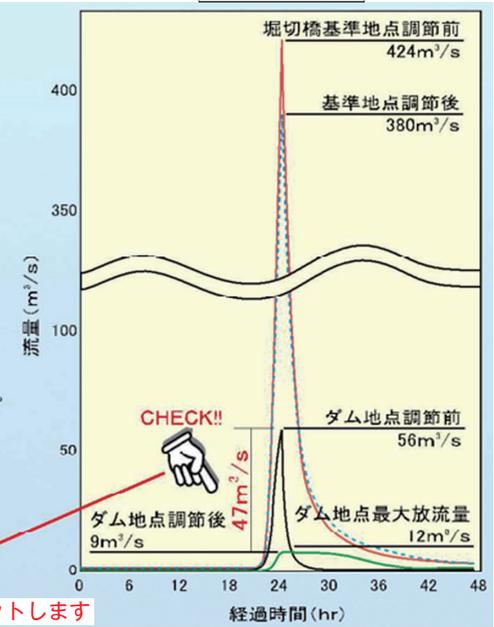
2. 洪水調整

和食ダムでは、和食川流域で甚大な被害をもたらした平成元年8月の豪雨程度で発生する規模（年超過確率1/50の規模）の洪水対策を目的とし、ダムに入ってくる流水56m³/sのうち47m³/sをダムに貯め、ダム下流へは9m³/s（56-47）の放流を行うことで、下流域の洪水を調整します。

和食川水系整備計画流量配分図

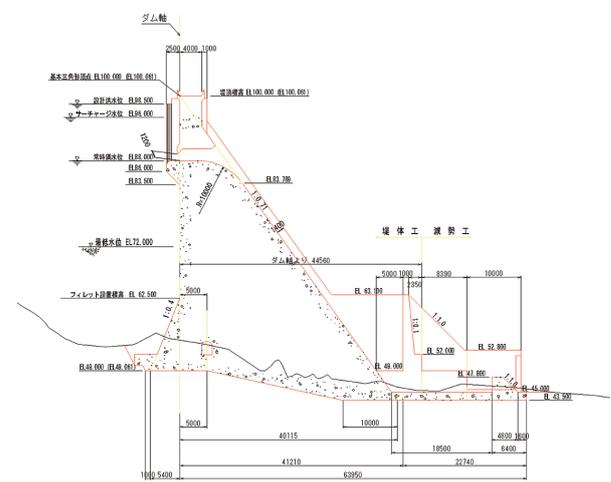


洪水調節図



3. 和食ダムの概要

ダム名	和食ダム
形式	重力式コンクリートダム
堤高	51.0 m
堤頂長	131.5 m
堤体積	70,400 m ³
堤頂標高	EL.100.0 m
集水面積	1.9 km ²
湛水面積	0.07 km ²
設計最高水位 (設計洪水位)	EL.98.5 m
洪水時最高水位 (サーチャージ水位)	EL.96.0 m
平常時最高貯水位 (常時満水位)	EL.88.0 m
最低水位	EL.72.0 m
総貯水容量	730,000 m ³
有効貯水容量	680,000 m ³
堆砂容量	50,000 m ³
洪水調節容量	360,000 m ³
利水容量	320,000 m ³



4. 本体工事の進捗状況

和食ダムでは、平成25年10月の工事着手以降、平成27年7月に堤体コンクリート打設を開始し、順調にダム建設工事を進めてきましたが、同年12月に、左岸仕上げ掘削中に基礎としてせん断力が期待出来ない節理面の露出が確認されました。

この対策工法を検討した結果、左岸再掘削を実施することとし、この検討～対策工実施に、平成27年12月～令和4年7月迄の長期間を要することとなりました。

この間、堤体のコンクリート打設については、右岸側のみ先行打設を完了し、左岸側は長期の休止を余儀なくされました。



節理面対策である左岸再掘削工は、令和4年7月に完了し、準備期間を経て、同年9月より左岸堤体コンクリートの打設を再開しました。

その後、令和5年10月に堤体の打設を完了し、令和6年7月に基礎処理工が完了、同年10月2日より、ダムに水を貯めた時に、ダム本体やその周辺的安全性に問題がないかを確認する試験湛水を開始することとなりました。



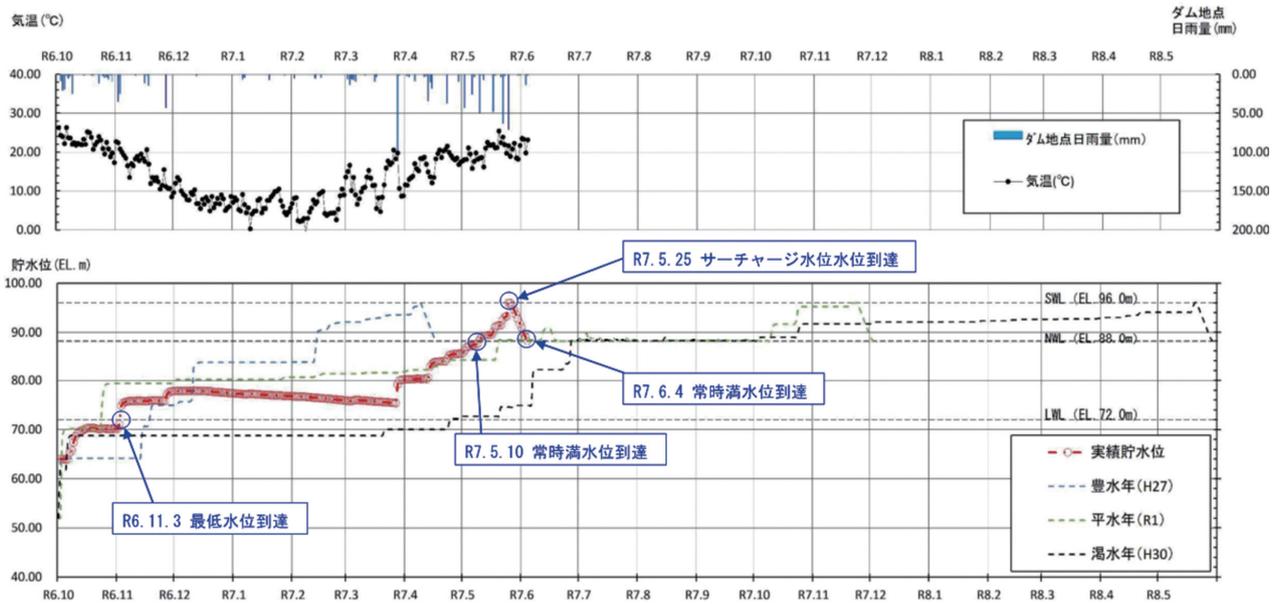
5. 試験湛水の進捗状況

昨年度時点の想定では、試験湛水の目標水位である洪水時最高水位96.0mに達する時期は、令和7年11月から12月頃とされていました。

実際には、本年4月以降の降雨により順調に水がたまり、5月24日からの雨により、25日午前0時40分に目標水位に到達しました。

その後、洪水時最高水位を24時間保持したのちに、平常時最高水位88.0mまで水位を徐々に低下させながら、ダム本体や周辺の安全性を確認しました。

その結果、ダム本体や周辺において、異常な箇所はなく安全性が確認されたことを専門機関や国に報告し、6月17日に試験湛水が完了となりました。



6. おわりに

ダムの建設にあたりましては、地権者の皆様をはじめとする地域の皆様、芸西村などの関係機関の皆様、工事に関わった全ての方々に深く感謝申し上げます。

本年度は、引き続き、駐車場整備工事などに取り組んでまいりますので、これまでと変わらぬご支援とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

試験湛水状況（令和7年5月25日）



★ 会員の広場コーナー ★



市街地の砂防ダム建設工事での取組み

有限会社 三本建設 野口 英 幸

1. はじめに

当該工事場所は、須崎市赤崎町の市街地に位置し、二級河川御手洗川に流入する土石流危険渓流である。

保全対象として病院 2 箇所、介護保険施設 1 箇所、児童福祉施設 1 箇所、事業所 5 箇所、人家77戸、県道315号、市道がある。

土石流による災害を防ぐ砂防ダムは、地域住民においても安心して暮らすための重要な施設となる。



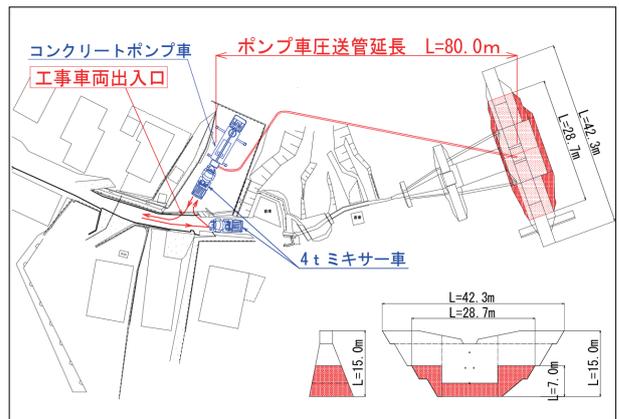
2. 工事概要

工事名：御手洗川（2）通常砂防工事

砂防堰堤工

本堤工 ConV=922m³

掘削土搬出量 V=3600m³



3. 施工特性

今回の施工は、1 期目工事であり伐開作業に始まり、本堤の掘削を行い、本堤の約40%を完成させる工事である。

工事用車両運行経路の市道は狭く、住宅地を通行し県道315号を経由する。通勤時間帯は交通量も多く、民家や集合住宅、須崎くろしお病院職員駐車場が隣接し歩行者や自転車運転者も多い。

4. 工事内容を明確に伝える、地域に配慮した工事。工事関係者の安全意識の徹底。

今回工事の生コン打設量は $V=922m^3$ 、掘削土搬出量 $V=3600m^3$ 、全て4t車で運搬となる。

- ・砂防工事のお知らせを市道運行経路沿い民家及び集合住宅の全世帯、須崎くろしお病院に配布した。現場近隣の民家は戸別訪問を実施した。
- ・市道沿いの目立つ場所に工事のお知らせの拡大掲示を行った。



- ・注意箇所マップを作成し、工事関係者に安全運転を徹底した。
- ・生コン会社にも事前に現地に来てもらい、注意箇所マップを使って安全運転を徹底した。すれ違い待機場所の確認も行いスムーズな運行を実践した。



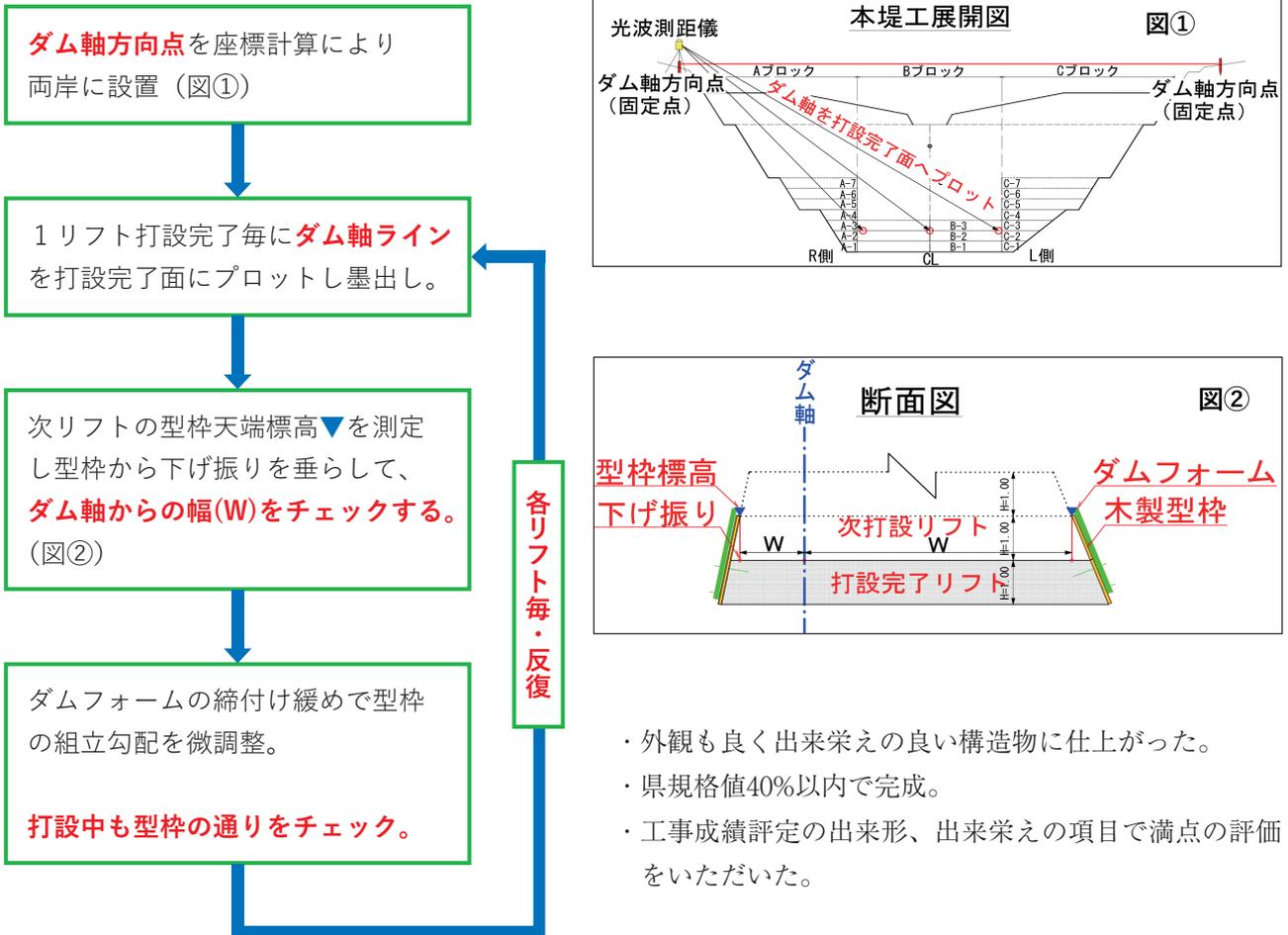
- ・通行予定日看板を設置し、4tダンプ車及び4tミキサー車の通行日の予告を行った。
- ・当日には、回転灯を付けた本日本土砂運搬作業中看板及び本日本コンクリート打設中看板を設置した。



【効果】

- ・ 工事期間中のクレームは0件
- ・ 工事期間中の交通事故災害は0件
- ・ 工事関係者の安全意識の向上により、市街地における地域に配慮した施工ができたと思う。

5. 本堤工の出来形精度、出来栄への向上



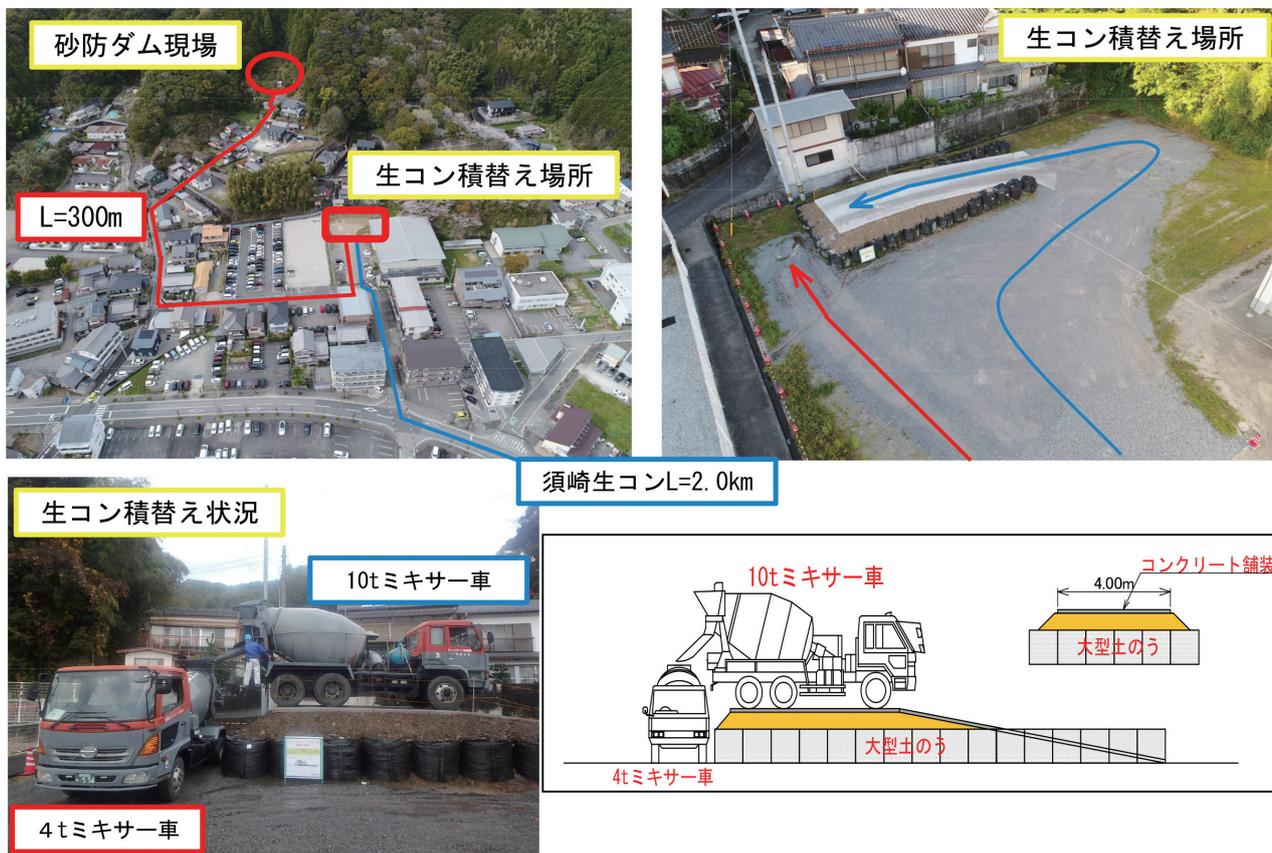
6. 生コン打設時のロスタイムをなくし、連続した打設により品質確保

打設時間短縮により近隣住民の負担軽減

- ・ ポンプ車打設の為、4tミキサー車の供給スピードを一定に保ち、連続した打設による品質確保が課題であった。
- ・ 須崎生コン(株)の4tミキサー車は他工事でも引き合いが多く、今回工事に手配できる台数は、3台/打設日であった。
- ・ 須崎生コン(株)～現場まで片道2.3km、ポンプ車圧送管延長L=80m、最大打設量ConV=82m³/日の条件を踏まえて検討した結果、一定した供給は難しくロスタイムが発生してしまうことが判明した。また、長時間打設による近隣住民の負担も懸念された。

【対策】

- ・生コン積替え場所を設置し、供給スピードを一定にすることで打設中のロスタイムを最小限にする。
現場から約300mの位置に10tミキサー車から4tミキサー車への生コン積替え場所を設置し、3台の4tミキサー車を効率的に稼働させた。



【効果】

- ・生コン供給ロスタイムを最小限に抑えることができ、連続した打設により品質を確保することができた。
- ・生コン打設時間を短縮でき近隣住民の負担を軽減することができた。

おわりに

市街地での砂防ダム建設工事において、地域住民の負担を最小限にすることを心掛け、工事関係者全員で無事故無災害を達成するよう取り組みを行いました。

工事車両を多数運行させる日は、いろいろと心配もありましたが事前に運行経路や近隣の調査を行い注意箇所マップを作成し工事関係者に明確に伝達できたことが良かったと思います。

地域の信頼を得るためには、地域が安心できる工事を実施すること、丁寧な施工をし構造物を完成させること、改めてこの現場を通じて学ぶことができました。

今後もこの砂防ダムを無事に完成させることができるよう更なる努力を続けて行きたいと思えます。

★ 委員会コーナー ★

このコーナーは、技士会の4委員会（総務、技術、研修、広報の各委員会）の委員の皆様方に、持ち回りで各委員会活動に関するものに限らず、自由なテーマでお願いしています。今回は、技術委員会の皆様です。

熱中症ゼロ！ 高齢労働者による作業管理

(株) 四国安全研修センター 田内 孝也

熱中症が法になった、法が変わって熱中症予防が義務化された・・・、今夏は熱中症が職場における労働安全衛生活動の主役になったようです。でも法自体は変わって無いし、改正規則の主旨は早期発見と重篤化の防止、これは事後措置の厳格化であって抜本的な予防措置ではなく、保護具使用の徹底みたいなものでしょう。つまり屋外業務での熱中症の発症は防ぐことは難しいが初動をしっかり講じれば重篤化には至らないという事です。

現に、熱中症は個々の体質や体調、生活習慣がその発症に大きく影響し、職場の限られた資源で講じる労働衛生管理では防ぐ事は難しいと考えてしまいますが、むしろ難しそうに思えるその予防措置はもっと身近で単純なものではないでしょうか。根本は暑熱ばく露の低減、汗で奪われた電解質と水分の補給、日頃の体調管理、これらほぼ自分でできる事ですよね、ただ仕事となると自身のペースが維持できない場面も、そして自身の体調であったとしても自身の予測を裏切る事もあり、そこが職場の熱中症予防に絶対は無いという所以でしょうか。



重い保護具は熱中症を誘発する事も

私がよくお邪魔する物部川河川維持工事の現場では未だ熱中症ゼロ。ここ数年夏場のメンバーは不動、平均年齢は右肩上がりの77歳、最高齢82歳、施工管理担当は80歳、現役バリバリの作業所長です。

熱中症予防措置として取り組んできたことは思い切った作業時間の短縮、作業管理です。毎年の事ですが午前8時スタート、午後14時終業。蓄積疲労の少ない、最高気温に到達しない時間帯は作業に集中し、疲労が蓄積し、加えて最高気温の出る時間になれば本日終了。凄く単純ですが雇用主の理解と

協力そして緻密な工程管理があってこそその作業管理、もちろんその効果は抜群です。日々の安全施工サイクルは高齢者特有の早出、そしてお決まりの世間話、話の合間は作業の準備、口と手は別に動いています。これら自分で進める事に「聞いてません、習ってません」なんて言葉は出てきません。ラジオ体操はしっかりやります。朝礼も然り、早々に今日の持ち場へ、刈り払い機作業は重筋作業ですが、力んだエンジン音はありません。世話役さんの「休むぜ」の一声でエンジン音は一斉停止、今日一回目のアイスの時間です。

日陰で楽しむアイスの時間、これは大事な安全施工サイクルであり、現場にとっては計画的な熱中症予防管理なのです。

作業管理は負担軽減への強制が大切であるという事をここで働く高齢労働者に学ぶことができました。高知県の健康年齢を引き上げる活動、気持ちよく継続して下さい。



一仕事、人（一）休み。

KDJ（高知土木女子）のWA

福留開発(株) 上田 菜奈

私は高知高専で建築と土木を学び、仕事にするなら土木だと感じて土木を選び、気づけば入社して8年になりました。最初の3年間は橋梁下部工事や河床掘削、ブロック製作、陸上競技場改良など、多岐にわたる現場に携わり、土木の基礎を学ぶことができました。現在はICT推進室でドローンの飛行、3次元測量、3次元設計データ作成など、技術を駆使して現場のサポートを行っています。ICT業務では現場の先輩方に教わることも多いのですが、これまでの様々な現場経験が、良い糧となっていると実感しています。

さて、近頃趣味のライブ観戦後の疲労が顕著になり、体力維持を考えるきっかけになりました。そこで、体を動かすことにも意識的に挑戦するようになったので、紹介したいと思います。



昨年、弊社社員と一緒にソフトバレーボール大会に初めて参加しました。バレーボールは学生以来でしたが、久しぶりに体を動かす楽しさと、チームで協力する喜びを感じることができました。翌日の心地よい疲労感は、運動した証です。

また、1月には生まれて初めてスノーボードに挑戦しました。スキーも未経験だったため、最初は転ぶことも多かったのですが、

それでも当日中には少しずつ滑れるようになりました。当日翌日の筋肉痛は大変でしたが、新しいことに挑戦し、成功した時の達成感は格別で、充実した思い出となりました。



そして、高知の夏といえば、よさこい祭りです。今年は忙しくしたことで参加を断念しましたが、昨年、一昨年は踊り子として参加しました。仕事の後の練習や休日の日中の練習、本番当日の蒸し暑さは厳しいものですが、汗を流し、高知の夏を肌で感じる経験は、他では得られない貴重なものです。来年こそは、再び踊り子として参加したいと思っています。



次号は、大旺新洋(株) 福本笑奈様、よろしくお願ひします。

技士会NEWS



令和6年度 収支決算書

令和6年4月1日～令和7年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
特定資産運用益	0	0	0
受取会費	18,684,000	15,805,000	2,879,000
事業収入	8,297,001	8,325,076	△28,075
受取助成金	700,000	700,000	0
雑収入	276,047	284,335	△8,288
計上収益計	27,957,048	25,114,411	2,842,637
事業費	19,377,297	19,118,089	259,208
管理費	8,706,955	7,931,377	775,578
経常費用計	28,084,252	27,049,466	1,034,786
当期経常増減額	△127,204	△1,935,055	1,807,851
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	87,101	△1,935,055	2,022,156
一般正味財産期首残高	997,207	2,932,262	△1,935,055
一般正味財産期末残高	1,084,308	997,207	87,101
正味財産期末残高	1,084,308	997,207	87,101

令和6年度 実施講習会

① 土木施工管理技術検定試験受験準備講習 (受講者合計…96名)

実施日	内容	受講者数	会場
6月11日(火)～6月13日(木)	1級一次(前半)	23名	高知県建設会館4階
6月18日(火)～6月20日(木)	1級一次(後半)	23名	高知県建設会館4階
8月28日(水)～8月30日(金)	1級二次	17名	高知県建設会館4階
9月10日(火)～9月12日(木)	2級一次・二次	33名	高知県建設会館4階

② 土木施工管理技術講習会 (受講者合計…448名)

実施日	講習地	受講者数	会場
6月25日(火)	高知会場	117名	高知城ホール
6月28日(金)	幡多会場	97名	大方ふるさと総合センター
7月3日(水)	東部会場	82名	田野町ふれあいセンター
10月22日(火)	高知会場	101名	大方ふるさと総合センター
10月24日(木)	幡多会場	51名	高知城ホール

③ (一社) 全国土木施工管理技士会連合会主催
JCMセミナー (受講者数…56名)

実施日	講習名	受講者数	会場
11月14日(木)	JCMセミナー	29名	高知県建設会館4F
11月26日(火)	JCMセミナー	34名	高知県建設会館4F

④ 監理技術者講習 (受講者合計…251名)

実施日	受講者数	会場
4月19日(金)	69名	高知県建設会館4階
7月23日(火)	71名	高知県建設会館4階
10月4日(金)	35名	高知県建設会館4階
12月3日(火)	32名	高知県建設会館4階
令和7年2月18日(火)	44名	高知県建設会館4階

令和7年度 収支予算書

令和7年4月1日～令和8年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
受取会費	17,890,000	18,070,000	△180,000
事業収入	8,710,000	9,050,000	△340,000
受取助成金	700,000	700,000	0
雑収入	200,000	130,000	70,000
計上収益計	27,500,000	27,950,000	△450,000
事業費	20,168,000	20,530,000	△362,000
管理費	7,332,000	7,420,000	△88,000
経常費用計	27,500,000	27,950,000	△450,000
当期経常増減額	0	0	0
当期経常外増減額	360,000	360,000	0
当期一般正味財産増減額	360,000	360,000	0

役員名簿

① 令和7年度 役員名簿 (理事、監事)

役職名	勤務	令和7年度役員選任		
		氏名	所	属
代表理事 (会長)	非常勤	山崎 一志	高大建設(株)	
代表理事 (副会長)	非常勤	西野 精晃	(有)西野建設	
理事 (副会長)	非常勤	弘嶋 浩明	(株)晃立	
理事 (副会長)	非常勤	田島 基彦	(一社) 四国クリエイト協会 高知支所	
理事 (副会長)	非常勤	國藤 浩史	須工ときわ株式会社	
理事	非常勤	山本 修	山本建設(株)	
理事	非常勤	尾崎 盛裕	尾崎建設(株)	
理事	非常勤	平田 幸成	大旺新洋(株)	
理事	非常勤	右城 猛	(一社) 高知県測量設計業協会	
理事	非常勤	徳弘 昭宏		
理事	非常勤	島田 博仁	大日本ダイヤコンサルタント(株)高知事務所	
理事	非常勤	河野 一郎	(株)山興	
理事	非常勤	原 忠	高知大学	
理事	非常勤	大内 雅博	高知工科大学	
業務執行理事 (専務理事)	常勤	佐々木 武	(公社) 高知県土木施工管理技士会	
監事	非常勤	田邊 一也	(株)田邊建設	
監事	非常勤	廣光 良昭	税理士	

② 令和7年度 顧問・相談役名簿

役職名	氏名	所	属	職名
顧問	久保 博道	高知県議会		議員
顧問	横地 和彦	高知県土木部		部長
顧問	渡邊 国広	四国地方整備局 高知河川国道事務所		所長
顧問	藤木 裕二	四国地方整備局 土佐国道事務所		所長
顧問	野本 啓介	四国地方整備局 高知港湾・空港整備事務所		所長
顧問	柳川 克一	四国地方整備局 中村河川国道事務所		所長
顧問	立石 和彦	西日本高速道路(株)四国支社 高知高速道路事務所		所長
顧問	國藤 浩史	一般社団法人高知県建設業協会		会長
顧問	松永 耕一	西日本建設業保証(株)高知支店		支店長
相談役	田邊 聖	(株)田邊建設		会長
相談役	安岡 健			

③ 令和7年度 委員会名簿

委員会	氏名	所	属	所属会社職名
総務委員会	委員長	鍋島 英典	南国建興(株)	代表取締役社長
	副委員長	山本 浩司	山本建設(株)	代表取締役社長
	委員	山下 進太郎	山下産業(株)	専務取締役
	委員	白井 誠之	協業組合テスク	顧問
	委員	藤田 龍一	(有)藤田組	代表取締役
技術委員会	委員長	石建 国元	(株)石建組	取締役
	副委員長	尾崎 盛裕	尾崎建設(株)	取締役会長
	委員	徳弘 昭宏		
	委員	高橋 英俊	高知県土木部 技術管理課	課長
	委員	津野 義久	高知県土木部 土木政策課・技術管理課	課長補佐
	委員	北川 尚	(株)アンプル	調査役
	委員	川崎 聡明	四国ブロック工業(株)	技術部長
	委員	武内 盛久	サクセス工業(株)	常務執行役員
研修委員会	委員長	隅田 吉昭	四国開発(株)	相談役
	副委員長	横田 昭彦	福留開発(株)	新技術事業部長
	委員	和田 達夫	(株)サン土木コンサルタント	常務取締役
	委員	宮内 保人	(有)磯部組	技術部長
	委員	田内 孝也	四国労働安全センター	代表
	委員	大崎 真補	ミタニ建設工業(株)	所長
広報委員会	委員長	弘嶋 浩明	(株)晃立	常務取締役
	副委員長	河野 一郎	(株)山興	代表取締役社長
	委員	田邊 一也	(株)田邊建設	代表取締役社長
	委員	橋詰 淳	(株)エイト日本技術開発	理事
	委員	岡林 福好	(株)ロイヤルコンサルタント	調査役
委員	朝比奈 亜実	KDJ (高知土木女子)	委員長	

事務局より

令和 7 年度実施講習会の状況

①土木施工管理技術検定試験受験準備講習会

	実施日	内容	受講者数 (前年数)	会場
実施済	6月10日 (火)～6月12日 (木)	1級1次 (前半)	33 (23)	高知県建設会館 4階
実施済	6月17日 (火)～6月19日 (木)	1級1次 (後半)	33 (23)	高知県建設会館 4階
募集中	8月27日 (水)～8月28日 (木)	1級2次	- (17)	高知県建設会館 4階
募集中	9月9日 (火)～9月11日 (木)	2級1次・2次	- (33)	高知県建設会館 4階

受講者数合計 (96)

②土木施工管理技術講習会

	実施日	講習名	受講者数 (前年数)	会場
実施済	6月24日 (火)	土木施工管理技術講習会・高知会場	118 (117)	高知城ホール
実施済	6月26日 (木)	土木施工管理技術講習会・幡多会場	100 (97)	大方ふるさと総合センター
実施済	7月2日 (水)	土木施工管理技術講習会・東部会場	85 (82)	田野町ふれあいセンター
予定	9月30日 (火)	土木施工管理技術講習会・高知会場	- (101)	高知城ホール
予定	10月2日 (木)	土木施工管理技術講習会・幡多会場	- (51)	大方ふるさと総合センター

受講者数合計 (448)

③JCMセミナー (一社) 全国土木施工管理技士会連合会共催

	実施日	講習名	受講者数 (前年数)	会場
予定	7月29日 (火)	JCMセミナー	53 (29)	高知県建設会館 4階
予定	11月25日 (火)	JCMセミナー	- (34)	高知県建設会館 4階

受講者数合計 (63)

④四国4県統一テーマによる講習会の実施

	実施日	講習名	受講者数 (前年数)	会場
予定	11月上旬	四国4県統一テーマ技術講習会	- (55)	高知県建設会館 4階

⑤監理技術者講習【法定講習】

	実施日	講習名	受講者数 (前年数)	会場
実施済	4月2日 (水)	監理技術者講習	72 (69)	高知県建設会館4階
実施済	7月23日 (水)	監理技術者講習	70 (71)	高知県建設会館4階
募集中	9月24日 (水)	監理技術者講習	- (35)	高知県建設会館4階
募集中	12月3日 (水)	監理技術者講習	- (32)	高知県建設会館4階
募集中	令和8年 2月5日 (木)	監理技術者講習	- (44)	高知県建設会館4階

受講者数合計 (251)

⑥現場見学研修

	実施日	研修内容	参加者数	研修場所
実施済	7月24日 (木)	橋梁工事 (ケヤキ谷橋) : K D J	19	高岡郡越知町
実施済	8月5日 (火)	展望台工事 (五台山) : K D J	17	高知市五台山

【工業高校土木科 成績優秀者表彰 (4校 各1名)】



1級土木施工管理技術検定試験 受験準備講習(1次)



令和7年度土木施工管理技術講習会(Aプログラム)



6月24日 高知会場



6月26日 幡多会場



7月2日 東部会場

令和7年度JCMセミナー(7/29 コンクリート工事で高評価を受けるための講座)



技士会の

監理技術者講習

CPDS代行申請

講師による対面講習！ ～”現場経験談”が聞ける

申し込みはインターネットからがおトク！

- 12ユニット^⑥取得できます。さらに試験で会場平均点以上得点した方はさらに3ユニット追加。
これら学習履歴の申請手続きは一切不要です。 ⑥:上限のある形態コードです
但し、4年以内の受講は6ユニットになります。
 - 映像講習ではなく、経験豊かな地元講師による講習です。
 - お得なインターネット申し込み価格は9570円！手数料のかからないコンビニ支払いが便利です。
- ※郵送でのお申し込みも受け付けます。受講料9900円(要写真添付・郵便振替でのお支払いとなります。)
(郵送先は 一般社団法人 全国土木施工管理技士会連合会 まで)

今年度の監理技術者講習開催予定

開催日	時間	講習会場
令和7年9月24日(水)	9:00～16:30	高知県建設会館4階
令和7年12月3日(水)	9:00～16:30	高知県建設会館4階
令和8年2月5日(木)	9:00～16:30	高知県建設会館4階

- 令和7年度 JCMセミナー((一社)全国土木施工管理技士会連合会共催)

開催予定のご案内

開催日	時間	講習名	講習会場
令和7年11月25日(火)	13:00～17:00	施工事例から学ぶ施工管理論	高知県建設会館4階